

# 区民委員会情報連絡

令和2年4月16日

情報連絡事項

頁

- |   |                                    |   |
|---|------------------------------------|---|
| 1 | 春のごみゼロ地域清掃活動の実施について                | 2 |
| 2 | 美化推進協議会による春の清掃活動の中止について            | 4 |
| 3 | 生活困窮世帯で外国にルーツを持つ児童・生徒等への学習支援事業について | 5 |
| 4 | 西伊興住区センター仮設施設の設置について               | 6 |
| 5 | 本木関原住区センター大規模改修工事の進捗状況について         | 7 |
| 6 | 伊興センターリニューアルオープンについて               | 8 |
| 7 | 「障がい者スポーツ推進月間」の開催結果について            | 9 |

(地域のちから推進部)

## 区民委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び場所	PRの方法																		
<p>1 春のごみゼロ地域清掃活動の実施について</p> <p>所管課 【地域調整課】</p>	<p>ビューティフル・ウィンドウズ運動の一環として、まちの美化をさらに推進するため、「春のごみゼロ地域清掃活動～まちの元気はキレイから～」を下記のとおり、全区的に展開する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 目的            (1) ごみゼロ地域清掃活動を全区的に展開することにより、美化活動を「点から面へ」「キャンペーンから日常へ」と発展させることを目的とする。            (2) 自宅や施設周辺での清掃活動により、まちの美化を維持する。</p> <p>2 期間            5月30日(水)の「ごみゼロデー」を中心とした概ね2ヶ月間</p> <p>3 対象            町会・自治会、商店街、民間事業所、保育園、幼稚園、小・中学校、高校、大学、区施設 等</p> <p>4 実施内容            (1) 上記期間中に参加団体が実施日を設定し、参加可能な人数で、各団体の周辺地域の清掃を行っていただく。  <u>ただし、新型コロナウイルス感染症予防を考慮し、実施については区から強く勧誘はしない。</u>            (2) 参加団体に「ビューティフル・パートナー」ロゴ入りごみ袋・ビニール袋等の清掃物品を支援する。</p> <p>5 実績〈参加団体、人数〉</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">H30秋</th> <th colspan="2">R1春</th> <th colspan="2">R1秋</th> </tr> <tr> <th>団体数</th> <th>人数</th> <th>団体数</th> <th>人数</th> <th>団体数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>665</td> <td>39,807</td> <td>679</td> <td>36,199</td> <td>676</td> <td>41,937</td> </tr> </tbody> </table>	H30秋		R1春		R1秋		団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	665	39,807	679	36,199	676	41,937		<p>各種団体の会議等で趣旨説明を行うほか、区ホームページ、あだち広報、SNS等を活用し、周知に努める。</p>
H30秋		R1春		R1秋																	
団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数																
665	39,807	679	36,199	676	41,937																

	<p>6 今後の方針</p> <p>(1) 小・中学校は、令和2年度より、年間を通して清掃活動に参加できる『いつでも！ごみゼロ地域清掃活動』を実施する。</p> <p>(2) 「春のごみゼロ清掃活動」は徐々に広がり定着してきた。今後は、「キャンペーンから日常へ」となることを目指し、年間を通して定期的に清掃活動を実施していただく「清掃美化活動実施団体」の登録へとつなげていく。</p> <p>※清掃美化活動実施団体  月1回以上定期的に清掃活動を実施している団体。登録団体には、毎年3,300円分の清掃物品の支援を行う。</p>		
--	--	--	--

## 区民委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び 場所	P Rの方法
<p>2 美化推進協議会による春の清掃活動の中止について</p> <p>所管課 【地域調整課】</p>	<p>毎年5月～6月（ごみゼロデーを中心とした2ヶ月間）に、美化推進協議会による「春の清掃活動」を実施しているが、令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、「春の清掃活動」を中止とする。</p> <p>1 美化推進協議会とは</p> <p>「足立区歩行喫煙防止及びまちをきれいにする条例」に基づく美化運動の推進を図ることを目的とする団体。</p> <p>主要6駅周辺の町会・自治会、商店街、老人クラブ、事業所、学校、官公庁（警察署・消防署等）及び区で構成。</p> <p>2 今後の方針</p> <p>「秋の清掃活動」の実施の可否については、今後の新型コロナウイルスの感染の状況を見て判断する。</p>		<p>区ホームページ、あだち広報</p>

## 区民委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び 場所	P R の方法
<p>3 生活困窮世帯で外国にルーツを持つ児童・生徒等への学習支援事業について</p> <p>所管課 【地域調整課】</p>	<p>日本語学習が必要で、経済的事情がある児童、生徒等に対し、将来設計できるよう学力の向上を図るため、下記のとおり、NPO法人への委託にて学習支援事業を行う。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 事業対象者等</p> <p>(1) 対象者 小学生、中学生、高校生、高校中退・未進学者</p> <p>(2) 対象者の世帯 生活保護受給、準要保護世帯又は非課税世帯</p> <p>(3) 対象者の在留資格 日本国籍、日本人配偶者等、永住者の配偶者等、定住者、家族滞在</p> <p>(4) 教室開催予定地 竹の塚（一ヶ所）</p> <p>(5) 人数（予定） 約50人</p> <p>2 実施スケジュール（予定）</p> <p>4月 契約締結（単年度） 事業案内用パンフレット作成・配布</p> <p>5月 多文化共生係窓口にて、申請受付</p> <p>6月 利用予定者と委託事業者で面接を通して、授業内容を精査後、決定通知発送</p> <p>7月 利用者の学習支援開始 年度末まで事業継続</p> <p>3 今後の方針</p> <p>他区で事例のない新規事業のため、利用希望者の規模、効果は未知数であるが、利用状況実績を精査し、効果的に事業に反映できるよう事業者と密に連携していく。</p>		<p>学校、福祉事務所、多文化共生係窓口にて事業案内パンフレットを配布するとともに、該当者には直接勧誘を行う。</p>

## 区民委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び 場所	P R の方法
<p>4 西伊興住 区センター 仮設施設の 設置につい て</p> <p>所管課 【住区推進課】</p>	<p>西伊興住区センターが大規模改修予定のため、下記のとおり仮設施設を設置する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 設置理由 西伊興住区センターの吹付塗装等にアスベスト含有が確認された。工事中は飛散の恐れもあり、学童保育室を仮設施設で運営する必要があるため。</p> <p>2 仮設施設設置場所等</p> <p>(1) 場所 西伊興一丁目12番12号 (西伊興住区センター前庭)</p> <p>(2) 建設期間 令和2年6月～8月下旬</p> <p>(3) 使用期間 令和2年9月中旬～令和3年3月上旬</p> <p>(4) リース経費（見積額） 58,850千円</p> <p>(5) 開設する施設（予定） 学童保育室</p> <p>3 今後の方針 西伊興住区センターの運営に支障がないよう、大規模改修工事の開始時期にあわせて仮設施設を設置する。また、設置は十分に安全対策を施し建設する。</p>		<p>町会・自治 会掲示板、 区ホームペ ージ等</p>

## 区民委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び 場所	P R の方法
<p>5 本木関原住 区センター大 規模改修工事 の進捗状況に ついて</p> <p>所管課 【住区推進課】</p>	<p>本木関原住区センターは、令和元年12月より大規模改修工事中であるが、新型コロナウイルス感染症対策の影響により、工事の遅れが生じている。</p> <p>工事の進捗状況について、下記のとおり報告する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 工期及び工事概要（当初予定） 工期：令和元年12月～令和2年11月30日 工事概要：内外装改修、空調設備改修、給排水設備改修、受変電設備改修、防災設備改修、照明設備改修、エレベーター設置工事等</p> <p>2 工事の現況 新型コロナウイルス感染症対策の影響により、区内小学校が休業となったことに伴い、学童保育室が平日午前中から開室することとなった。そのため、児童が不在の午前中に予定していた工事を安全確保上、一部行うことができず、工期に遅れが生じている。 また、便器や洗面所に使われる衛生陶器の製造工場が稼働停止となり、納期が順延している。 そのため、工期が1か月程度伸びる可能性がある。</p> <p>3 今後の方針 学童保育が通常どおりとなった後に、工事を効率よく実施していくが、当初予定の工事期間が変更となる場合には、関係者等に説明のうえ、理解・協力を求めていく。</p>		<p>町会・自治 会掲示板、 区ホーム ページ等</p>

## 区民委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び 場所	P R の方法
<p>6 伊興センター リニューアル オープンにつ いて</p> <p>所管課 【生涯学習支援 課】</p>	<p>伊興センター（地域学習センター、体育館、図書館）は、令和元年9月より大規模改修工事のため休館しているが、下記のとおりリニューアルオープン を予定している。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 リニューアルオープン予定日 令和2年7月21日（火）</p> <p>2 主な改修内容 施設の内装改修、機器更新及び外構整備を主とし、バリアフリー及びユニバーサルデザインに配慮する。 また、様々な用途への活用を図れるよう1・2階のフリースペースを拡充する。</p> <p>3 懸案事項 新型コロナウイルス感染症の影響により、便器や洗面所に使われる衛生陶器等の製造工場が稼働停止となっており、納期が遅れる場合には、予定日にリニューアルオープンできない可能性がある。</p> <p>4 今後の方針 便器等の発注メーカーと連絡を密に取り、予定通りのリニューアルオープンを目指していく。</p>		<p>あだち広報、区ホームページ</p>

## 区民委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び 場所	PRの 方法
<p>7 「障がい者スポーツ推進月間」の開催結果について</p> <p>所管課 【スポーツ振興課】</p>	<p>健全者・障がい者が一緒にスポーツを楽しめる機会を提供し、障がい者スポーツの更なる普及と「こころのバリアフリー」の推進を目的として開催したイベントについて、下記のとおり報告する。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 第7回足立区障がい者バドミントン交流大会</p> <p>(1) 日時 令和2年2月1日(土) 午前9時～午後5時</p> <p>(2) 会場 足立区総合スポーツセンター(大体育室)</p> <p>(3) 主催者等 主催：東京都障害者総合スポーツセンター 後援：足立区 主管：足立区バドミントン協会 協力：東京都障害者スポーツ指導者協議会、東京都障がい者バドミントン連盟、王子かぼちゃクラブ、足立区立洲江中学校バドミントン部</p> <p>(4) 内容 障がい者と健全者のバドミントン交流大会 (『車いすバドミントン体験コーナー』設置)</p> <p>(5) 参加者数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 障がい者バドミントン交流大会 32組(64名) ※昨年：29組(58名)</li> <li>・ 車いすバドミントン体験 54名 ※昨年：47名</li> </ul> <p>(6) 今後の方針 この大会は、障がい者と健全者のペア、障がい者同士のペア、健全者同士のペアでのエントリーが可能であり、障がい者と健全者の相互理解を深めるためにも、大きな意義がある大会である。そして、今大会には、聴覚障害の方、パラリンピック代表候補選手の参加もあり、一般的な障がい者の大会ではあまり対戦することのない、種別の違う障がい者の方々の交流ができた。</p> <p>障がい者スポーツの推進という観点からも、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーとして、大会後も適正に支援していく。</p>		

- 2 第7回 障がい者スポーツフェスティバル in あだち
- (1) 日時  
令和2年2月2日(日) 午前10時～午後3時
- (2) 会場  
足立区総合スポーツセンター(大体育室・小体育室)
- (3) 主催者等  
主催：足立区  
共催：足立区スポーツ推進委員会  
協力：NPO法人つばさの会、サザンさわやか倶楽部、足立区視力障がい者福祉協会、初級障がい者スポーツ指導員、公認スポーツサポーター、日本ブラインドサッカー協会、苑田リハビリテーション部、オレンジソックス(障がい者・健常者混合フットサルチーム)、花畑共同作業所
- (4) 内容  
スポーツを通じて障がい者と健常者が交流を深めることを目的とした、障がい者スポーツ等の体験イベント  
種目：トランポリン、スポーツ吹矢、ふうせんバレー、ボッチャ、ブラインドサッカー、車いす体験、サウンドテーブルテニス、卓球バレー、苑田リハビリテーションブース、あだちスポーツコンシェルジュ
- (5) 来場者数  
787名(昨年：337名)  
※体験会参加者 延べ4,673名(昨年：2,479名)
- (6) その他  
令和2年度の開設に先立ち、「あだちスポーツコンシェルジュ」をプレオープンした。当日は、27名の窓口来訪者があり、アンケートを取ったところ、ほとんどの方が「今後もパラスポーツを体験してみたい」との回答であった。  
そのうち、連絡先の記載のあった方については、希望するパラスポーツを開催している総合型地域クラブを紹介する等の対応をした。
- (7) 今後の方針  
昨年と比較し、来場者は大幅増となった。その原因として、①区内小・中学校の全児童・生徒へのパンフレット配付(例年)、②広報(1月25日号)での1面掲載、③障がい者施設への職員訪問によるイベントPR・パンフレット配付、④「地域スポーツミーティング」にて繋がった関係所管を通じた口コミ効果等が挙げられる。

	<p>今後も、「地域スポーツミーティング」をはじめとした人と人の繋がりを広げ、更なる集客に取り組んでいく。</p> <p>3 「第47回東京都車いすバスケットボール選手権大会」・「第13回全国スペシャルトランポリン交流大会」については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p>		
--	--	--	--